

平成 20 年 12 月 19 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 57 回）案内

会長 三浦哲彦

年の瀬が迫ってきました。来年 1 月の研究会のご案内を差し上げます。今回はお二人に講演をお願いするために時間を 30 分延長させていただきます。よいお正月をお過ごしください。

日 時：平成 21 年 1 月 23 日(金) 14:00～16:30

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室

佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711

講 演（1）：「北海道における最近の地盤改良技術～コストの縮減に向けて～」

講 師：(独) 土木研究所寒地土木研究所 寒地地盤チーム 林 宏親氏

概 要：北海道に広く分布する泥炭地盤において道路盛土や河川堤防を構築する際に必要な対策の技術開発を行っている。

講演では、泥炭地盤について概説した上で、コスト縮減に向けた新技術のうち実用化に至っているもの（敷き金網併用プラスチックドレーン工法、真空圧密工法、グラベルコンパクションパイル工法など）について、試験施工結果などを交えながら紹介する。

講 演（2）：「複合地盤杭基礎工法～軟弱地盤を克服する新基礎形式～」

講 師：(独) 土木研究所寒地土木研究所 寒地地盤チーム 富澤幸一氏

概 要：軟弱地盤を克服する新基礎形式として、橋梁の杭頭部周辺に地盤改良工による複合地盤を形成し、杭の水平抵抗の増加および耐震性の向上を図る複合地盤杭基礎工法を実用化した。同工法を現場条件に応じて適用することで、大きな建設コスト縮減が可能となる。

講演では、実務のための同工法の基本設計法および現場試験検証結果・動的解析手法について解説する。

※参加希望の方は必ず事前にメール、または FAX でご連絡ください。当日の申し込みは出来るだけご遠慮下さい。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代(¥500)。

※参加証明書について

参加証明書は郵送により発行していましたが、研究会の終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====

研究会担当：喜連川 聰容 (Kirekawa Toshihiro)

E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp

URL: <http://www18.ocn.ne.jp/~nanja/>

Tel: 0952-41-8840/Fax: 0952-41-8373

Address: 〒840-0811 佐賀市大財 4 丁目 1 番 52 号

軟弱地盤研究会事務局

=====